



松子さんと松太郎さんの『ユニット暮らし』

第二話 『東町1丁目ユニット』入居 の巻

こんにちは。本日、S荘『東町1丁目8番地と9番地』に引っ越してきました高萩松太郎と松子です。

入居当日の13:00、S荘の生活相談員Kさんと、ケアマネジャーのNさんがウェルキャブ車で自宅に迎えに来てS荘まで送ってくださいました。また、到着後も荷物の運搬、部屋の片付けも手伝ってくださいました。その後、施設で合流した娘夫婦（幸子・孝）と一緒に、改めて重要事項の説明を受け、入居契約を取り交わしました。妻と私の部屋は隣り合わせでしたのでテレビとタンスとソファーは各々の部屋に、冷蔵庫は妻の部屋に設置して頂きました。また、パソコンと机と椅子は私の部屋に置きました。



K相談員

Nケアマネジャー

松子さんと松太郎さん 孝さんと幸子さん

【松子さんの部屋】



【松太郎さんの部屋】



ユニットでは、ユニットリーダーSさんから、「こんにちは。東町1丁目ユニットリーダーのSと申します。本日より高萩松太郎さんは8番地、松子さんは9番地にお住まいになります。このユニットの介護職員は6名（内パートさん2名）の固定配置です。6:00～15:00の早番、12:00～21:00の遅番、21:00～翌6:00までの夜勤の交替制で、24時間のケアをつなぎます。また、日により10:30～19:30の日勤も加わります。夜勤は2つのユニットで1名の配置という仕組みです。本日この時間帯は、リーダーの私と介護職員Yが担当致します。よろしくお願ひします。」と挨拶がありました。

続いて、奥のリビングでくつろがれておられた道子さん、茂男さん、昭さん、そして町子さんを紹介してくださいました。



7番地 道子さん



6番地 茂男さん



5番地 昭さん



4番地 町子さん

その後、ユニット内部の説明の後、お部屋に案内され電気のスイッチやコンセントの位置や、エアコンやテレビの操作方法も丁寧に教えてくださいました。

それから、再び共有スペースのトイレ、浴室、ダイニングキッチン、リビングを案内され、同ユニットのお仲間さんと一緒にケーキと飲み物をいただきながら入居の歓迎を受けました。



入居者9名のユニットで皆さん、とても仲がよろしく『家族ではないけれど、同じ家に住む暮らしの仲間』という感想を持った次第です。

16:00、部屋に戻ると、ケアマネジャーのNさんと担当介護職員のYさんが部屋を訪ね、「先日、『朝は何時に起きますか?』、『起きた後に何をされますか?』、『朝食は、どこで何時に食べますか?』等々、一日の時間軸で普段の生活の仕方や好みを伺ったのは、私たちがここにお住まいになられている入居者さんお一人おひとりのそれまでの暮らしの継続をサポートしたいと考えているからです。そのために、必要な質問だったのです。それから、それを基に、私たちは『施設サービス計画書(ケアプラン)』と『24シート(24時間暮らしの支援シート)』を作成いたします。完成しましたら説明に伺いますので数日お待ちください。」と話されました。

「なるほど、そういうことだったのか?」とようやく理解することができました。



S ユニットリーダー



Y 介護職員



N ケアマネジャー

18:00 夕食の時間になり、ダイニングに案内され席に座った時、再び驚くべき光景が目に入りました。なんと2番地の花さんが、ダイニングテーブルに座って『ご飯の盛り付け』をされているのです。しかも同じユニットのメンバー分まで…。それから、花さんのお隣では介護職員さんが、味噌汁の盛り付けをされており和気あいあいと行っていました。そして、私たち夫婦に「松太郎さんと松子さんは、ご飯はどの位召し上がりますか?」と尋ねられたので、妻はお茶碗半分位、私は軽く一杯と答えました。

～ご飯と味噌汁はユニットで作り、盛り付ける。意向により入居者もこれらの作業に加わります。～

夕食時、施設内をラウンドされていたS施設長が挨拶にお見えになりました。
そのようなやりとりがあり、その後はリラックスして食事をとることができました。
そして、妻は、「お家にいる時と変わらないわね。」とつぶやきました。



花さんと介護職員



S 施設長

1番地 テルさん



5番地 昭さん



2番地 花さん



6番地 茂男さん



3番地 春さん



7番地 道子さん



4番地 町子さん



第三話は
『東町1丁目ユニット』
日々の暮らしの巻 です♥



イラスト画像はAI (Copilot) 作です